

# 新潟焼山

## ○概況 (平成 18 年 7 月)

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

## ○地震及び微動の発生状況

7月21日～27日にかけて、新潟焼山周辺で震源のごく浅い微小な地震が観測されました(図1)。今回の地震は、新潟焼山の山体から東側にやや離れた場所で発生しており、火山活動に直接関係するものではなく、より広域的な原因による地震活動と考えられます。

火山性微動は観測されませんでした。

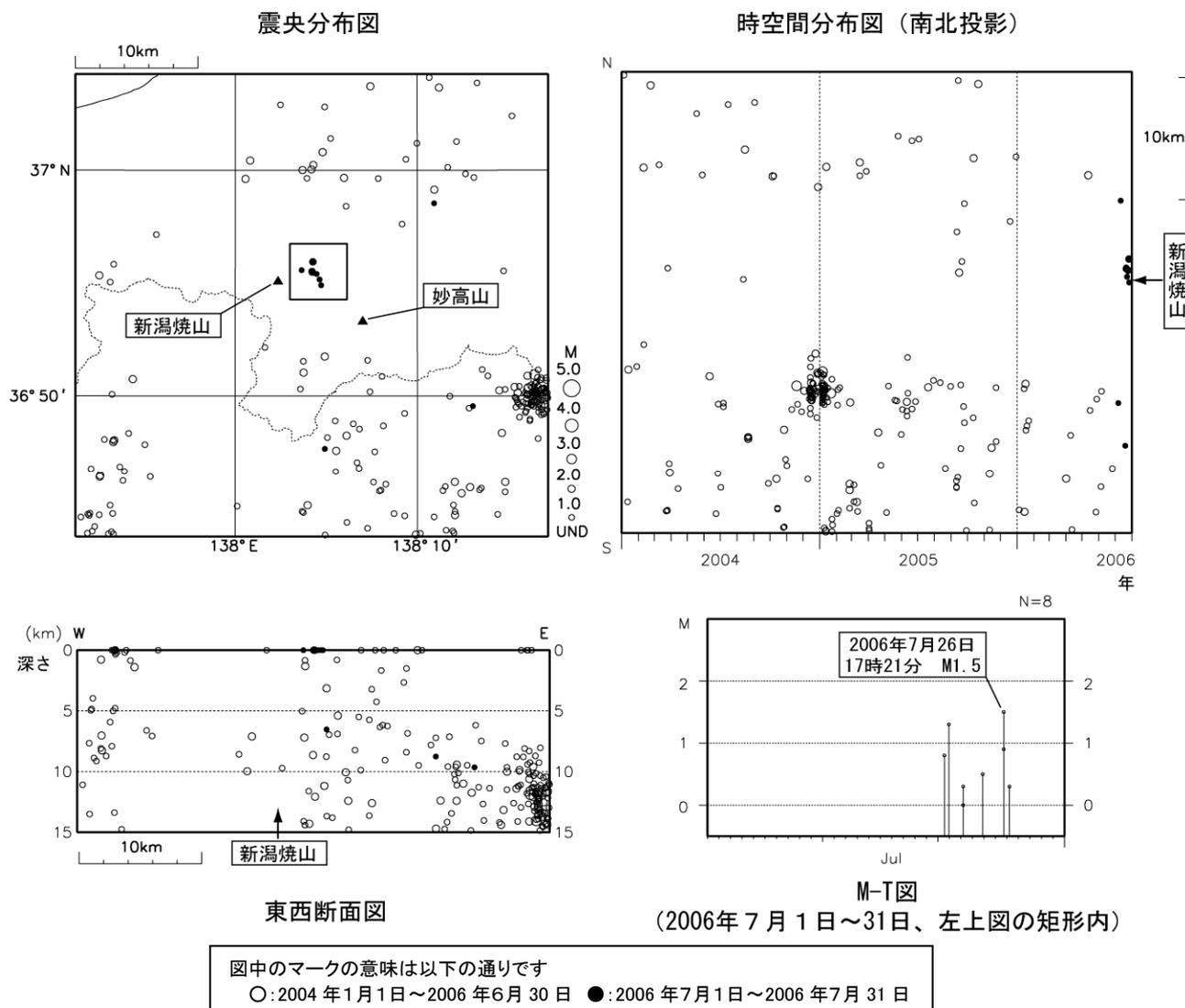


図 1 \* 新潟焼山 山体及びその周辺の地震活動 (2004 年 1 月 1 日～2006 年 7 月 31 日)

- ・カラサワ観測点 (図 3 参照) は機器障害のため欠測につき、地震回数グラフは掲載していません。
- ・マグニチュード (M) は地震の規模を表します。資料中の M は暫定値で、後日変更することがあります。

※この資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学および独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。  
 本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています (承認番号: 平 17 総使、第 503 号)。

### ○山頂部の状況

山頂部からの噴気の状況に特段の異常は認められませんでした (図 2)。



図 2 新潟焼山 山頂部の状況  
(期間外の 8 月 2 日、北北西約 7 km の地点から撮影)

### ○観測点情報

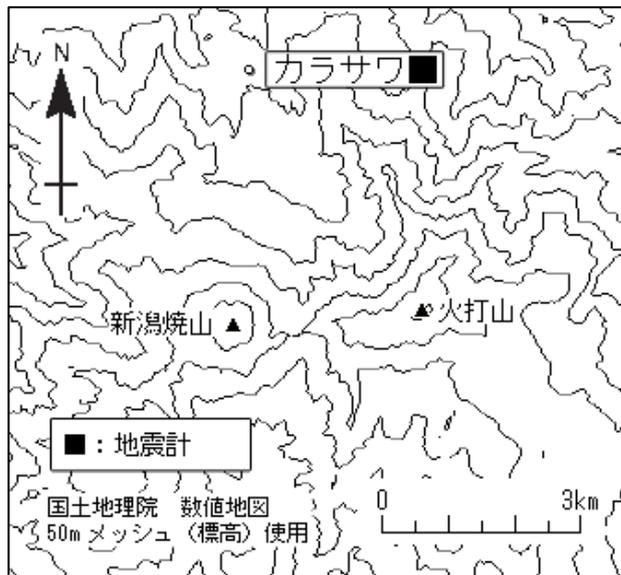


図 3 新潟焼山 気象庁の観測点配置図  
(図中の小さな白丸は観測点の位置を示しています)